

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成

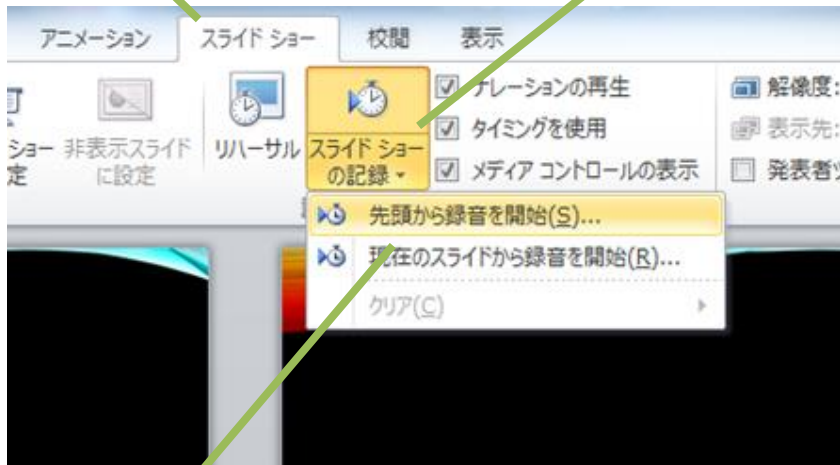
【提出データフォーマット】 動画ファイル(.mp4)

- 可能な限り最新版のMicrosoft PowerPoint (Windows、Mac)を使用して、発表ファイルを作成してください。
- 音声の収録方法は、次ページからの「PowerPointでの音声の収録方法」を参照して下さい。なお、明瞭に聴き取れる音量で収録するためにPC内蔵マイクではなく外付けマイクを使用する事を推奨します。
- 一般演題口述発表では、収録時間は7分以内、ファイルサイズは100MB以下となるように作成してください。
- 一般演題症例検討セミナーでは、収録時間が10分以内となるように作成してください。ファイルサイズの制限はありません。
- Windowsでは、「ファイルの種類」として「**MPEG-4ビデオ形式(拡張子 .mp4)**」を選択し、ファイルを保存してください。
- Macでは、ファイル → 「エクスポート...」から、ファイル形式「MP4」「インターネット品質(1,020 × 720)」または「**プレゼンテーション品質(1,920 × 1,080)**」を選択し、エクスポートして動画ファイルを保存してください。

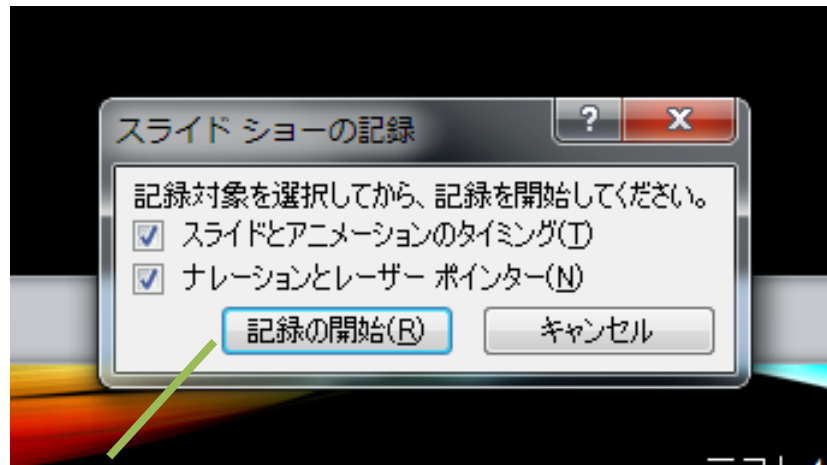
一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2010)

①「スライドショー」タブをクリック

②「スライドショーの記録」をクリック

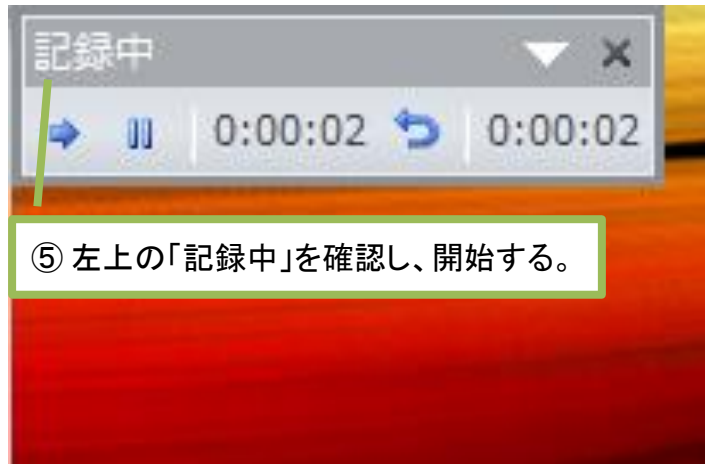


③「先頭から録音を開始」をクリック

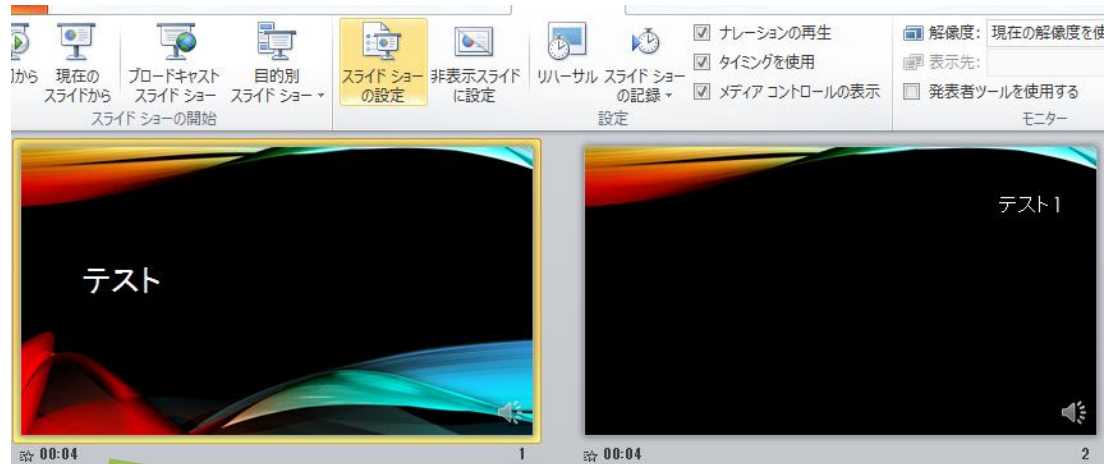


④「スライドとアニメーションのタイミング」、「ナレーションとレーザーポインター」の両方に☑が入っていることを確認し、「記録の開始」をクリック

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2010)



⑤ 左上の「記録中」を確認し、開始する。



⑥ スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライドを一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認する。確認後、PowerPointを「名前を付けて保存」する。

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2010)

※ビデオ解像度は「1280×720」を選択

コンピュータおよび HD モニター
コンピュータのモニター、プロジェクター、またはハイビジョン表示用 (大 - 1280 x 720)

インターネットおよび DVD
Web へのアップロードおよび標準 DVD への書き込み用 (中 - 852 x 480)

ポータブル メディア デバイス
ポータブル メディア デバイスの表示用: 小さいテキストは読みにくくなります (小 - 424 x 240)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは、以下の既定の時間設定が使用されます

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

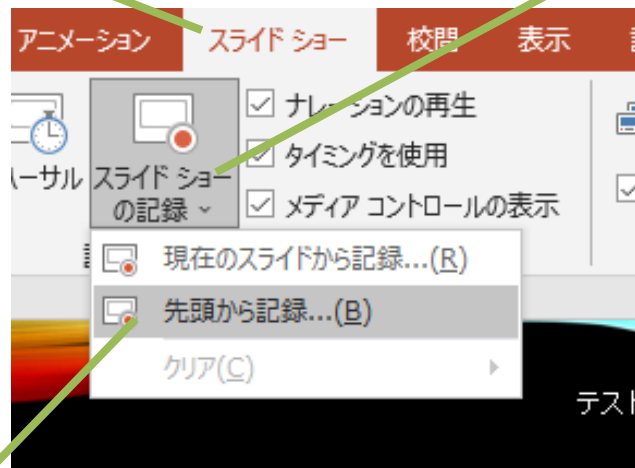
※「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

スライドを確認し、書き出しを行う。
画面上部の「ファイル」→「A:保存と送信」→「B:ビデオの作成」→「C:ビデオの作成」→「名前を付けて保存」を選択する。
ファイル名を指定し、「MP4形式」を選択する。
右下に表示される「保存」をクリックすると、動画が作成され、自動的に保存される。

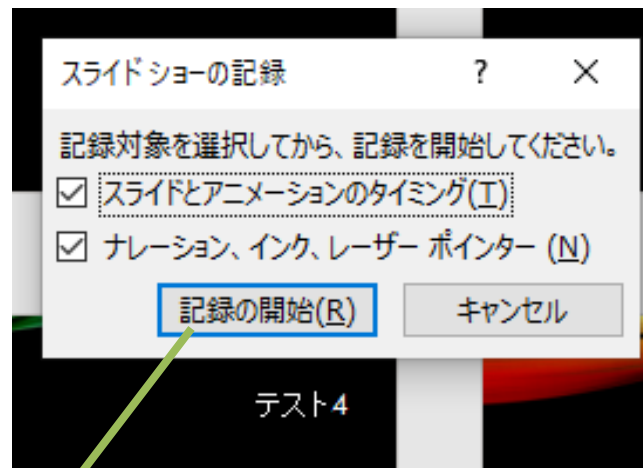
一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2013、2016)

①「スライドショー」タブをクリック

②「スライドショーの記録」をクリック

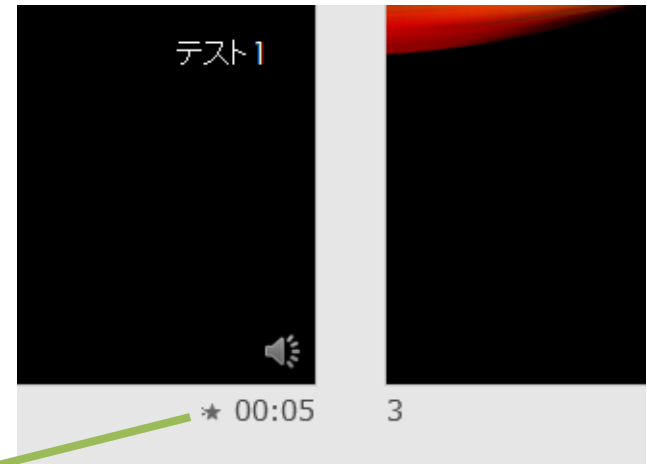
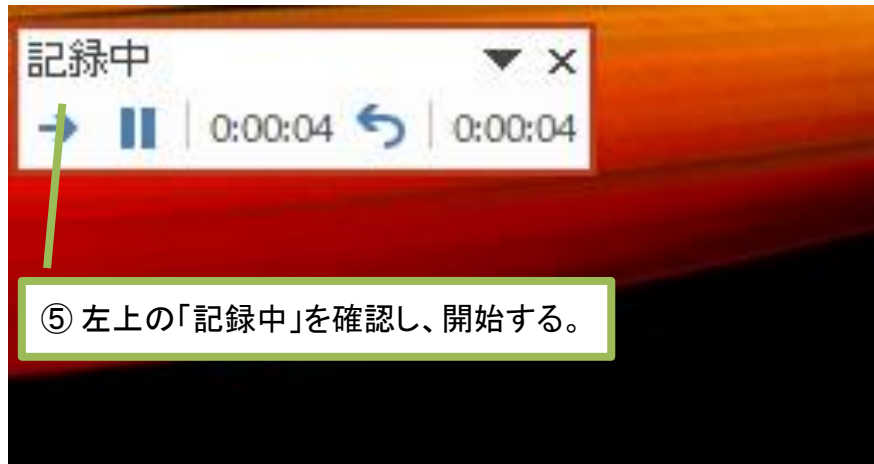


③「先頭から記録」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」、「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方に☑が入っていることを確認し、「記録の開始」をクリック

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2013、2016)



一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2013、2016)

The image shows the 'Export' dialog box in PowerPoint 2013/2016. On the left is a navigation pane with 'Export' selected (marked with a blue circle 'A'). The main area shows 'Video creation' selected (marked with a blue circle 'B'). Below it, 'HD (720 p)' is selected (marked with a blue circle 'C'). A green box highlights the resolution options, with 'HD (720 p)' selected. Another green box highlights the 'Record timings and narration' option, which is also selected. A third green box highlights the 'Ultra HD (4K)' option. A blue arrow points from 'B' to 'C'. A green arrow points from the 'Record timings and narration' option to the 'HD (720 p)' option.

※ビデオ解像度は「1280×720」を選択

※「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

スライドを確認し、書き出しを行う。
画面上部の「ファイル」→「A:エクスポート」→「B:ビデオの作成」→「C:ビデオの作成」→「名前を付けて保存」を選択する。
ファイル名を指定し、「MP4形式」を選択する。
右下に表示される「保存」をクリックすると、動画が作成され、自動的に保存される。

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2019、office365)

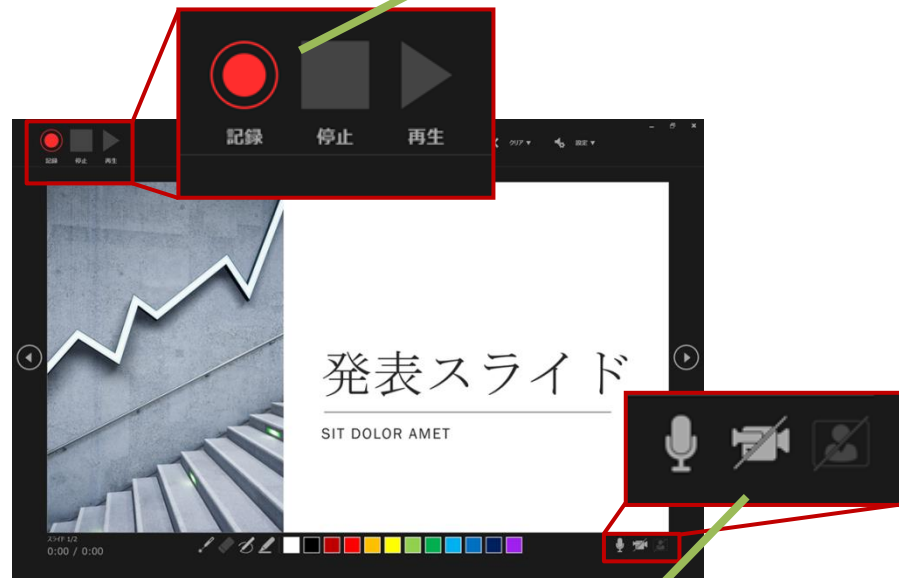
①「スライドショー」タブをクリック

②「スライドショーの記録」をクリック

⑤「記録」をクリック



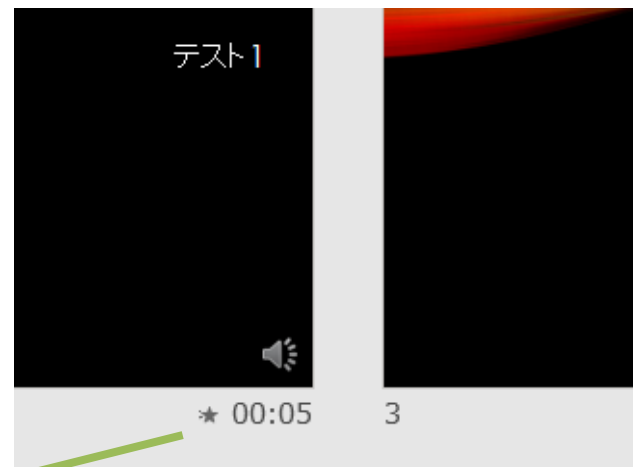
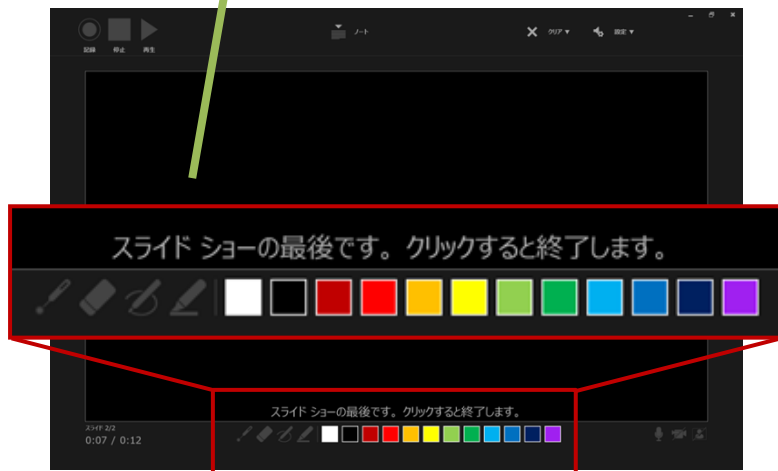
③「先頭から記録」をクリック



④内蔵カメラをOFFにする

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2019、office365)

⑥ クリックすることで収録終了



⑦ スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライドを一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認する。確認後、PowerPointを「名前を付けて保存」する。

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint 2019、office365)

The screenshot shows the 'Export' menu in PowerPoint 2019. The 'Export' option is highlighted with a blue circle 'A'. The 'Video creation' option is highlighted with a blue circle 'B'. The 'Video creation' sub-menu is open, showing 'Full HD (1080 p)' selected with a blue circle 'C'. A green box highlights the resolution options, with a note: '※ビデオ解像度は「1280×720」を選択' (Select '1280x720' for video resolution). Another green box highlights the recording options, with a note: '※「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択' (Select 'Use recorded timing and narration').

エクスポート

- PDF/XPS ドキュメントの作成
- B** ビデオの作成
- アニメーション GIF の作成
- プレゼンテーション パック
- 配布資料の作成
- ファイルの種類の変更

フル HD (1080 p)
最大ファイル サイズおよび完全高画質 (1920 x 1080)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

C ビデオの作成

Ultra HD (4 K)
最大ファイル サイズおよび最高画質 (3840 x 2160)

フル HD (1080 p)
最大ファイル サイズおよび完全高画質 (1920 x 1080)

HD (720 p)
中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)

標準 (480p)
最小ファイル サイズおよび低画質 (852 x 480)

記録されたタイミングとナレーションを使用しない
すべてのスライドで以下の既定の時間設定が使用

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長

タイミングとナレーションの記録

タイミングとナレーションのプレビュー

※ビデオ解像度は「1280×720」を選択

※「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

スライドを確認し、書き出しを行う。

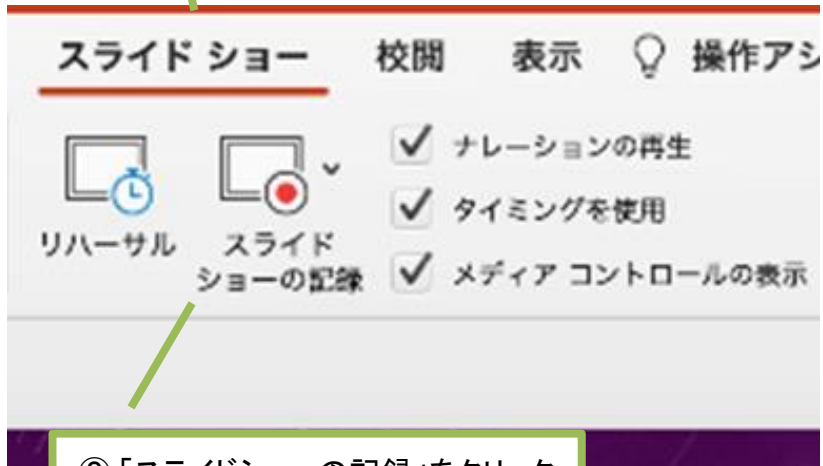
画面上部の「ファイル」→「A:エクスポート」→「B:ビデオの作成」→「C:ビデオの作成」→「名前を付けて保存」を選択する。

ファイル名を指定し、「MP4形式」を選択する。

右下に表示される「保存」をクリックすると、動画が作成され、自動的に保存される。

一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint for Mac)

①「スライドショー」タブをクリック



④「記録」をクリック



一般演題(口述・症例検討)のデータ作成(PowerPoint for Mac)

PowerPoint for Macの「ファイル」メニューが開かれ、「エクスポート...」が選択されています (A)。

「ファイル形式」のドロップダウンメニューが開かれ、「MP4」が選択されています (※ ファイル形式は「MP4」をご選択)。

「品質」のドロップダウンメニューが開かれ、「インターネット品質」が選択されています (※ 品質は「インターネット品質」を選択)。

「エクスポート」ボタンが選択されています (B)。

※ 「記録されたタイミングとナレーションを使用する」に☑が入っていることを確認

スライドを確認し、書き出しを行う。

「ファイル」→「A: エクスポート」→「ファイル形式」→「品質」→「B: エクスポート」を選択する。

一般演題(ポスター)のデータ作成

【提出データフォーマット】 PDFファイル

- 可能な限り最新版のMicrosoft PowerPoint(Windows、Mac)を使用して、発表ファイルを作成した上で、フォント埋め込み設定をしたPDFファイルとして書き出してください。
- 動画や音声挿入の必要はございません。
- PowerPointで、スライドサイズを**ワイド画面(16:9)**に設定し、作成して下さい。スライド枚数についてはデータの容量内であれば複数枚でも問題ございません。
- 冒頭スライドの左上隅に演題番号表示欄を設け、演題番号を記載してください。
- 利益相反(COI)についての開示をお願いいたします。
- Windowsでは、ファイル>「名前を付けて保存」から、保存場所を選択し、保存形式の選択メニューから**「PDF(*.pdf)」**を選択してPDFファイルを保存します。
- Macでは、ファイル>「エクスポート...」から、ファイル形式**「PDF」**を選択し、エクスポートしてPDFファイルを保存します。
- PDFファイルは、10MB以下になる様に、内容の画像サイズ等を調整して下さい。

発表資料提出先ならびにお問い合わせ先

発表資料の提出ならびに作成に関するお問い合わせは下記までお願いします。

提出期限：10月7日（木）15時まで

*** 学会への参加登録も10月7日までにお願いします。**

株式会社ティーケーピー／イベントコンベンション課

email: event-medical@tkp.jp

発表資料提出の際は件名を「【THPT37】演題発表資料の提出」としていただき、本文に「お名前・所属」「演題番号」を明記してください。

作成に関するお問い合わせの際は件名を「【THPT37】演題資料に関する問い合わせ」とし、本文に「問い合わせ内容」「お名前・所属」を明記してください。